

# 公益社団法人日本介護福祉士会 第30回全国大会・第21回日本介護学会 in いばらき



茨城県公認 Vtuber  
「茨ひより」



テーマ 「介護新時代の MAKUAKE をいばらきから」

～感じる 考える 気づく つながる～

主催／共催 公益社団法人日本介護福祉士会/日本介護学会/  
一般社団法人茨城県介護福祉士会

期 日 令和5年11月11日(土)～12日(日)

会 場 水戸市民会館

参加費 会員／7,000円 一般／10,000円 学生／1,000円  
茨城県賛助会員／8,500円

\*会員として参加した方には、生涯研修制度ポイント(10ポイント)が加算されます。

参加対象 日本介護福祉士会会員、日本介護学会会員、社会福祉協議会・行政機関等の職員、介護福祉士養成校の学生及び教職員、介護・福祉・保健・医療関係者等及び一般の方

## 趣 旨

当たり前だった日常が大きく変化した新型コロナウイルスの感染確認から3年半が経過しました。この間、ソーシャルディスタンスは、人と人とのリアルな繋がりを分断した一方で、オンライン環境の進歩により、簡単に、時には国境を超えた方とも繋がる事が可能となりました。この3年半の変化の間に我が国は、少子高齢化がさらに進み、物価高騰による生活のしづらさなど、様々な困難を抱え、格差社会を拡大させています。このように大きく変わった社会において、介護を必要とする方々の身近な存在である私たち介護福祉士も変化を求められています。with コロナと人口減少社会の中で、多世代や外国人介護人材などのほか、多職種で協働することは必須であると同時に、介護の質を高めることをはじめとした生産性の向上も求められています。また、地域共生社会の構築も急務となっている我が国において、介護福祉士はそれぞれの地域に出てその専門性を発揮しなければなりません。つまり、今までの介護福祉士から新しい介護福祉士へと私たちはその変化に適応していかなければならなくなったのです。茨城は、「歴史」と「テクノロジー」を発信する県です。維新の魁として、新しい技術の出発点としての役割を担ってきた茨城で開催される本大会が、時を超え、「介護福祉士 新時代の幕開け」へのきっかけとなることを心より祈念いたします。

## 後援（申請予定）

厚生労働省、（独法）福祉医療機構、（福）全国社会福祉協議会、（公財）社会福祉振興・試験センター、（公社）日本介護福祉士養成施設協会、日本介護福祉学会、（公社）日本医師会、（公社）日本歯科医師会、（公社）日本看護協会、（公社）日本薬剤師会、（公社）日本理学療法士協会、（一社）日本作業療法士協会、（一社）日本言語聴覚士協会、（公社）日本社会福祉士会、（公社）日本精神保健福祉士協会、（一社）日本介護支援専門員協会、（公社）日本栄養士会、（公社）日本医療ソーシャルワーカー協会、（一社）全国福祉用具専門相談員協会、（福）全国社会福祉協議会 全国ホームヘルパー協議会、日本ホームヘルパー協会、（公社）全国老人福祉施設協議会、（公社）全国老人保健施設協会、（福）全国社会福祉協議会全国社会福祉法人経営者協議会、（公社）日本認知症グループホーム協会、（特非）全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会、（一社）全国介護付きホーム協会、（福）全国社会福祉協議会全国身体障害者施設協議会、（公財）日本知的障害者福祉協会、（公社）認知症の人と家族の会、（公財）介護労働安定センター、（公財）テクノエイド協会、（一社）シルバーサービス振興会、（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟、（一社）日本口腔ケア学会

茨城県、水戸市、（福）茨城県社会福祉協議会、（公社）茨城県医師会、（一社）茨城県歯科医師会、（公社）茨城県看護協会、（公社）茨城県薬剤師会、（公社）茨城県理学療法士協会、（一社）茨城県作業療法士会、（一社）茨城県言語聴覚士会、（一社）茨城県社会福祉士会、茨城県精神保健福祉士協会、茨城県介護支援専門員協会、（公社）茨城県栄養士会、（一社）茨城県医療ソーシャルワーカー協会、茨城県訪問介護協議会、（一社）茨城県福祉サービス振興会、（一社）茨城県老人福祉施設協議会、（一社）茨城県介護老人保健施設協議会、茨城県社会福祉法人経営者協議会、茨城県地域密着型サービス連絡会、一般社団法人茨城県心身障害者福祉協、茨城県福祉介護用品協会、茨城大学、常盤大学、茨城キリスト教大学、茨城新聞社、ラッキーFM 茨城放送、(株)茨城ロボット・スポーツエンターテイメント、茨城アストロプラネッツ、水戸観光コンベンション協会

## 全体プログラム（予定）

1日目 令和5年11月11日（土）

<b>（全体会）水戸市民会館 グロービスホール（大ホール：2,000席）</b>	
11：30～	受付開始 大ホールホワイエ * 弁当配布（希望者のみ）
12：45～ 13：20	開会式典 12:45 開会 12:50 主催者挨拶 及び 来賓紹介
13：20～ 13：50	行政説明（厚生労働省：社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室長）
14:00～ 14:30	基調講演 「これからの介護福祉士に期待すること」 大田 仁史先生 茨城県立健康プラザ管理者・茨城県立医療大学附属病院名誉院長
14：35～ 15：45	シンポジウム「医療介護連携における介護福祉士への期待！」 日本介護福祉士会会長（座長） 茨城県医師会会長 日本理学療法士協会会長 日本介護支援専門員協会常任理事 茨城県老人福祉施設協議会
15:55～ 16:55	基調講演「新時代のつくり方」 野口啓代（あきよ）氏 龍ヶ崎市出身プロスポーツクライマー 東京オリンピック 2020 銅メダリスト
17:00～ 17:55	記念トークセッション 『介護福祉士の未来（新時代）を考える』 森三中 黒沢かずこ氏 茨城県介護福祉士会会長
18：30～ 20：30	懇親会（ホテル・ザ・ウェストヒルズ・水戸） 300名

2日目 令和5年11月12日(日)

<p>(分科会)            受付：9:00～ 2F 展示室ホワイエ            第1分科会：大会議室            第2分科会：中会議室 303+304、            第3分科会：中会議室 301、中会議室 302            2F 展示室+ポスターセッション</p>	
<p>8:30～ ポスターセッション（展示室ホワイエ）／発表数：40</p>	
9:00～	受付／ポスターセッション開始
9:30～ 12:00	第1分科会 「認知症ケア」
	第2分科会 「生産性向上」
	第3分科会 「その他」
<p>(全体会) 市民会館 大会議室</p>	
12:15～ 12:45	閉会式典 次期開催県の挨拶／ポスターセッション表彰式（投票制） 閉 会

## 会場 水戸市民会館について

多様な人々の交流と多彩な文化が織りなす、ひと・まちが輝くステージとして2023年7月に誕生。

水戸市民会館周辺エリアは、品格ある芸術・文化・建築の歴史を継承し、上質な空間づくりで街のシンボルに。水戸の新たな文化とにぎわいの発信地です。〒310-0026 茨城県水戸市泉町1丁目7番1号(バス/水戸駅北口から約5分、泉町1丁目下車)



## <講師プロフィール>



### 基調講演 「新時代のつくり方」

野口啓代 氏 (Akiyo NOGUCHI) プロフリークライマー

1989年5月30日生まれ。

小学5年生の時、家族旅行のグアムでフリークライミングに出会い、翌年行われた全日本ユース選手権では中高生を抑え、優勝するなど瞬く間に頭角を現す。2008年、ボルダリングワールドカップで日本人初優勝。その後は年間優勝を4度獲得、ワールドカップは通算21勝を数える。国内大会においてもスピード、ボルダリング、リード、コンバインドの全種目のジャパンカップ制覇の偉業を成し遂げ、競技人生の集大成と位置づけた東京五輪では銅メダルを獲得。引退後のセカンドキャリアとしてアカデミー運営や大会招致等様々な目標を掲げ、今なお進化し続ける日本が世界に誇る女性クライマー。

## <友情出演>



### 黒沢かずこ KAZUKO KUROSAWA

1978年生まれ、茨城県出身。98年、吉本興行のお笑い芸人養成所、NSC東京校で出会った大島美幸、村上知子とともにお笑いトリオ、森三中を結成。お笑い番組の『進ぬ！電波少年』や『ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!』などで知名度を上げ、若い世代を中心に人気を博す。また、3人の体型にとらわれない服装などにも注目が集まり、ファッションアイコンとしても話題に。黒沢単体として、NHKの連続ドラマ『嘆きの美女』などにも出演。

## <全国大会・学会のお問い合わせ>

公益社団法人日本介護福祉士会 事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目1番13号

小野水道橋ビル5階

TEL : 03-5615-9295 FAX : 03-5615-9296

一般社団法人茨城県介護福祉士会 事務局

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918番地 (茨城県総合福祉会館内)

TEL : 029-353-7244 FAX : 029-353-7246